



一歩前へ

一歩前へ
あきらめず
がんばり
まっか

糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 68 名 令和 6 年 2 月 2 6 日発行 第 1 2 号

力強く
前へ！

第十九回市民スキー大会
第九十回早川スキー大会



がんばってー



ファイト！



2月4日（日）、焼山の里ふれあいセンター周辺を会場に、第十九回市民スキー大会・第九十回早川スキー大会が開かれました。

積もっては消え、消えては積もった今年の雪。グラウンドでの練習がなかなか思うようにいきませんでした。大会当日、持てる力を精一杯発揮して頑張ることができました。子どもたちの中には、ジュニアチームに入り、大会を目指して頑張っている子どもがいます。一方では、スキーが苦手で大会を重荷に感じている子どももいます。しかしながら、子どもたちは互いに応援し合うことで、また会場の皆さんのあたたかい声援を受けることで、最後までゴールを目指し頑張ることができました。そんな子どもたちの真剣な表情に、胸が熱くなりました。ご声援ありがとうございました。また競技終了後、記念大会のため、レクリエーションがありました。子どもたちは疲れを見せることなく、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。

「早川スキー大会」は、今大会をもって幕を閉じることとなります。早川地区の皆さんが中心となって築いてこられた歴史と伝統の大会であることを改めて感じる1日となりました。



令和 6 年 2 月 1 6 日（金）

第71回信越学童スキー大会 おめでとう！女子リレー初優勝



女子 2km クラシカル	2 位	五十嵐 桃花 さん
	5 位	松澤 にこり さん
	1 1 位	五十嵐 あかり さん
女子 3×2 km リレー	1 位	下早川小学校
	2 位	信濃小中学校
	3 位	妙高高原小学校



☆リーグ制が廃止された第43回以降の大会において、糸魚川市の学校が優勝したのは初めてです。



下小フェスで発揮された 子どもたちの力



1月31日（水）、『下小フェスティバル』を開催しました。保護者の皆様からも多数参観していただきました。当日の子どもたちには、次のような姿が伺えました。

- ◎丁寧な言葉遣いを心掛けている子どもが多く、中には、ご年配の方に対し、ゆっくりと、やさしく話をしている子どももいた。
- ◎自分の説明や声掛けが相手に伝わらない時には、進んで説明を繰り返したり、声掛けをしたりしていた。
- ◎「次は、〇〇しなくちゃ」とつぶやいたり、一緒に仕事をする友達に進んで「〇〇しよう」と声掛けをしたりしていた。
- ◎参加してくれたお客様の反応に笑顔を見せる等、人を喜ばせる楽しさを実感していた。「ありがとうございました」と進んでお礼をしていた。



自分たちで企画することで、自分の役割を自覚でき、子どもたちはこのような姿を見せてくれることが分かります。相手を気遣ったり、友達と協力したりできる力を、下小の子どもたちがしっかりと持っていることが感じられたひと時でした。

ようこそ！新入生

2月7日（水）、来年度入学を予定している11名の子どもたちが来校し、移行学級（体験入学）に参加しました。1年生と5年生が交流会を企画し、新入生の子どもたちを楽しませました。



1年生の子どもたちは、新入学生の子どもの名前を手本を書いてあげました。新入生の子どもたちは、それを見て自分の名前を書きます。5年生の子どもたちは、「教室ツアー」と称して、校舎内を案内してくれました。いよいよ後輩ができる1年生、そして最高学年となる5年生がいつもより大きく、頼もしく見えました。最初緊張していた新入生の子どもたちも、どんどん笑顔になり、小学校の入学が楽しみになったのではないかと感じました。

六年生
大地震 家族団らん 元旦に

五年生
寝正月 こたつの中に 足集合

四年生
かまくらは やねつくれずに 終わる冬

三年生
かがみもち 今年手作り ぼこぼこだ

二年生
つかれても スキーはやはり たのしいな

一年生
たのしいな もらってうれしい おとしだま

一月の句会

俳句のひろば

